



進路だより



No.6

福岡県立築城特別支援学校 進路指導課

高等部の後期体験実習について

★体験実習、校内実習（1、2年生）

11月6日～11月26日の期間で体験実習、校内実習を行いました（生徒によっては実習期間が異なります）。今回の実習を通じて、生徒たちは改めて自分の興味・関心や改善すべき点があったと思います。肢体高等部は12月に実習報告会を行い、知的高等部は1月に予定しています。実習の成果・課題を整理し、今後の進路選択に活かしてほしいです。

《 実習先一覧 》

【知的高等部2年生】

種類	施設名
一般企業	「こどもの園りとるぱんぷきんず」「三和テクノ株式会社」 「株式会社ファルテック」「グランドホームゆくはし」 「ニッポー紙器株式会社」「株式会社アイエヌライン」
就労継続支援 A型	「就労継続支援施設のぞみ」「きのこセンター翼」「LifeRoad」
就労移行	「じょぶトレーニング行橋」
就労継続支援 B型	「くすの木作業所」「にじいろ」「幸い」「どりーむ」 「勝山学園」「とび梅学園」「ワークランド・こすもす」
生活介護	「第2ワークランド・こすもす」

【肢体高等部 1、2年生】

就労継続支援 A型	「村のぱん屋・sun」
就労継続支援 B型	「ワークランド・こすもす」「あごら」
生活介護	「陽光学園おやまだ」「豊前アニマノ」「恵光園」

実習の反省で生徒や施設・企業から出た感想・意見を紹介します。

【生徒】

- ・実習期間に体調を崩してしまったので、体調管理に気を付けたい。
- ・実習では緊張して挨拶ができなかったので、日頃から挨拶を頑張りたい。

【施設・企業】

- ・（生徒は頑張っていたが）もう少し大きな声で挨拶できたらよい。
- ・場所や人など、環境が変わっても落ち着いて作業ができるようになるとうよい。
- ・言われたことだけでなく、自分から気付いたことも頑張してほしい。

《知高 1 年校内実習》

2 年生の体験実習期間に 1 年生は 3 つのグループ（卒業後一般就労を希望する人、訓練を経て就労を希望する人、福祉サービス利用を希望する人）に分かれ「自分から挨拶や報告をする」「慣れない環境でも落ち着いて活動することができる」の目標を掲げて校内実習を行いました。いつもと違う環境の中で、目標に向かって一生懸命に取り組む姿が見られました。振り返りでは「大きな声で挨拶や返事をするのが難しかった」「作業に集中できなかった」という声が多く上がっていました。挨拶は、就労生活はもちろん、社会生活でも良好な人間関係を構築するための大切なスキルです。実習後も取り組めるよう生徒たちに働き掛けていきたいと思えます。



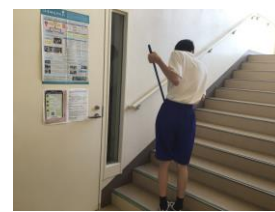
余暇活動（買い物）



マドレーヌ作り



販売活動



清掃作業

《肢高 分身ロボットカフェでの社会体験》

11 月 29 日（月）、30（火）で分身ロボット「OriHime」を使った社会体験（実習）が行われ、肢体高等部から 2 名の生徒が一日ずつ参加しました。今回の社会体験では、福岡にしながら東京のカフェに設置されている分身ロボットを操作して接客実習を行いました。初めは緊張していた生徒も徐々に接客に慣れていき、体験後には「機会があればもう一度やってみたい」、「就職しようという気持ちが高まった」などの感想が聞かれました。詳細について気になる方は、担任を通して進路指導課までお知らせください。



分身ロボットカフェ
DAWN ver. β



アプリを使い生徒用タブレットから OriHime につないでいます。タブレット越しに接客を行いました。



分身ロボット OriHime とは・・・

インターネット経由でコントロールできる分身ロボットです。子育てや単身赴任、入院など、距離や身体的問題によって行きたいところに行けない人の「もう一つの身体」として開発され、様々な分野で活用されています。